

こ だ ま

夏休みの計画を立てる前に

みなさんにとって、中学校最初の夏休みが目前です。楽しみな人も大勢いるでしょう。家庭学習の習慣化を目指すこと、家族とのふれあいなど、長い休みでなければできないものがあります。みんなにとって、健康で有意義な夏休みになることを願っています。後日、学級活動で夏休み中の計画を立てますので、準備しておきましょう。

目標は具体的なものにしよう

さて、夏休みの目標を立てるとき、「しっかり頑張る。」、「一生懸命勉強する。」といった形の目標は、掛け声だけに終わることが多いものです。このようなスローガン的な目標も時には必要です。しかし、夏休みという長いようで比較的短い期間の生活目標は、**自分ですぐに評価でき、同時にまわりの人も同じ評価ができるものがよいと思います。例えば・・・**

- ◎ 夜9時から11時まで勉強する。
- ◎ 毎日、英単語〇個、漢字〇個書いて覚える。
- ◎ 朝は6時に起きる。などが考えられます。

1 生活について一自覚して行動することが大切です。

- 規則正しい生活を心がけよう
- 命を大切にすること（他人に対しても）**
- 親に心配をかけないこと
- 社会のルールを守ること。

2 学習について

夏休みに努力して、「苦手教科が克服できた。」という声をよく聞きます。ここで1学期の復習をしておけば、苦手教科も克服していくはずです。

- 「毎日、必ず合計2時間は学習する。」という強い意志をもとう。学年で取り組んでいる「富士登山」を励みにしてみよう。
- 2学期は、学級活動で「働く意義」について学習します。身近にどんな仕事があるか意識してみよう。**

3 次のようなときは、早めに担任に連絡をしてください。

- 引越しなど住所がかわるとき
- 入院するような病気やけがをしたとき
- 交通事故など他の人とのトラブルがあったとき など

楽しい夏休みを過ごすためには、今の生活を充実させることがなにより重要です。